

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成30年1月25日 (2018.1.25)

【公開番号】特開2016-108250(P2016-108250A)

【公開日】平成28年6月20日 (2016.6.20)

【年通号数】公開・登録公報2016-037

【出願番号】特願2014-244421(P2014-244421)

【国際特許分類】

A 6 1 K 39/39 (2006.01)

A 6 1 K 39/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 39/39

A 6 1 K 39/00 Z

A 6 1 P 35/00

C 1 2 N 15/00 Z N A A

【手続補正書】

【提出日】平成29年12月4日 (2017.12.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

配列番号 3 に示される一本鎖核酸 A と、配列番号 4 に示される一本鎖核酸 B により形成されている二本鎖核酸を含有することを特徴とするアジュバント組成物。

【請求項 2】

一本鎖核酸 A および一本鎖核酸 B が化学合成されていることを特徴とする請求項 1 に記載のアジュバント組成物。

【請求項 3】

一本鎖核酸 A および一本鎖核酸 B が、化学合成された複数のフラグメントをライゲーションにより連結させて作製されていることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のアジュバント組成物。

【請求項 4】

一本鎖核酸 A および一本鎖核酸 B のいずれの末端にもリン酸基が結合していないことを特徴とする請求項 1 ～ 3 のいずれかに記載のアジュバント組成物。

【請求項 5】

配列番号 1 に示される二本鎖核酸と、配列番号 2 に示される一本鎖核酸で形成されている二本鎖核酸を含有することを特徴とするアジュバント組成物。

【請求項 6】

一本鎖 DNA を構成するヌクレオチドの全部又は一部がホスホロチオエート修飾されていることを特徴とする請求項 1 ～ 5 のいずれかに記載のアジュバント組成物。

【請求項 7】

請求項 1 ～ 6 のいずれかに記載のアジュバント組成物および抗原または抗原性成分を含むワクチン組成物。

【請求項 8】

前記抗原ががん抗原である請求項7に記載のワクチン組成物。